

魔物に負けた彼女らに待つのは...

BADENDに向かう
救いなき物語が始まる!?

敗北から
始まる物語



撃退しても
無数に出現する

ラフムにマシユ達は
窮地に立たされていた



次々に倒れる仲間達に
群がるラフム

本能のままにラフムが
とった行動は単純明快

雌を犯す
その一点だけだった

ztj5qztj5qxed9fq@;c-d@8yf@ys@4r.c-

やめろ!この様な辱めを受けるぐらいなら
ひどおもいに殺せ!

ニヤ

グロ...

ゴキ

ゴキ

bYr-c-e7q@'6tr6tr6trfojr'h:.....

な、なにを笑う!

r@.exed9i6tdqtzqf7hf7ht0;

うんうん

くっ！私が無事なだけで……
主殿は無事なのか！

おはよう

おはよう

3.d@s@k-c-3k6sbkbst'3;b#r-c-

q@/q@/3:f15b#rs6yug5.

おはよう

あぐっ膣中でおおまぐぐ...おれが...

クク

bezkutgmaew@c4q@rc@46666

クク...

あっあっあっ...さ...ん...へっ...

おれが...

q@dquot0;9f7h

んぐっ！また…んんんんんっ！

はあはあ…はやくおわれ…

33gmaeew@.ksjoue

おっぱい

おっぱい

ビク

ビク



んあつでる……くつたがこれで……終わる……

ニギニギ

ブルブル……

ニギニギ

bk6yud@2@ytoxczw7t@.h:……

iy:@yfrh@ib0:..bezofd@942@w@qkd/c4q@



や、やめっ……離して……先ほどの戦いでもう魔力が……

t.et.em43f@:uakt.c..

ピクッ

何を言っ……今から私は滅ぼされるのですね

-*@rc-b*rb.c..

ヒル

ヒル

ヒル

at@w@qb;dzw.f@d/wq@s@.bs

いぎいあああああつ！いたっ痛い！

ヒル

マ、マスター……た、たすけえいっ痛いっんんん！

ヒル

ヒル



はあ、い、痛い！っ…はあはあ…

32w@.w@.w@.w@.

お腹痛い

ルキュル

お腹になにか熱いものがあはいつてえええっああっ！

はあ……はあ、お、終わった？
……ラフムは何故私を殺さないの？

gma9tzcqw@1 : wdjzqm4eas@q/xues

はあ

はあ

……

……

殺さなければならぬのなら……は、離してえ！

o-xzgsat@43u c-pjhweb:mee

まだなに……そこはおじりい！がああっおじりニわれえ！

f7ht0;9---66j5t@3eque;.e..

ゴウ

ゴウ

ゴウ

ゴウ



ああっがあっ! あっがあっ! んがあ! いったい!

pjhwtut1:ue9

bo:wmeeyq@p@s@4pt01t@e.tou

あーっ

あーっ

あーっ

...0...

...

...

jqw@.w@.9

やめっまたお腹の中にださしないでえくっくくるっくっ！

5=ezwe.s@4-4=b*ddqjyr@4f4jyq@

グニャ

グニャ

ミル

グニャ

グニャ



あ.....あ.....あ.....

yzgkqkdc47#47#4
ezwe.s@4-4=byddqjyr@4f4jyq@

yzgkqkdc47#47#4

あ.....

あ.....

あ.....

あ.....

あ.....



ましゃ

ゴクッ

ハイ

な、なっ！私が動けないことを
いいことに髪にさわらないでえ

fn6edeet6l

それに変なモノ擦りつけるな！ま、まさかそれを
挿入れるつもりじゃないわよね？嘘よね？

4jhfouebbturc-bbturc-



ズシッ

い、イタっ！ぬ、抜きなさいよ！
この馬鹿！後で覚えてなさい
塵も残らないように殺してやるわ！

b#r c-b#r c-b0eb0ejq@cyuatos. c-

痛いって言うてるでしょ！
もう、なんでこんな時に身体が動かないのよ！

じゅ

ぐ



gqgqmaeew@.w@.

ド
ッ
ッ
ッ

んっ！ま、まさか……うそ嘘！
射精する気じゃないわよね？
イヤだ抜きなさいよ！抜き……んぐっ！

sjonesjone

………本当に膣中に出した！

ビクッ

ッ
ッ
ッ



ニヤッ

haw@h05#6yu

やだっ気持ち悪い……うっ臭い！
変なモノ顔に近づけないで！

up@e7t@.c-]17|t@eekt.c-

bzajq4b@hzzg@f6hJw@e:.

ゴク

グイッ



く、臭いっつっっんんんんんんんっ??

eec@eec@dq=z5t5ks@w@neec@c~

ぶはあやめっ!!
おっおおおおおっおながあんんんんんっぽお!!

fezqfezqmzsfе.тс~

ガッ

ズン

ズンズン

パッ

パッ





ミルク

ミルク

gmeeejqw@.w@.eegmeee

fhuuk/96yu



ミルク

んぶっ！おぶぶぶぶっお！おおおおっ！
ぶほおおお！

んぶ



ニ
フ
フ
フ

あ.....あめ.....あめ.....あめ.....

qkdeuqkdeumzs3cyw@gmail.com

f7h6g.cdwjqh05.
gkikikikikikikikiキシー

ア
ア
ア

マ、マシユ！今助ける！

せ、先輩！わたしの事はいいので
逃げてください！

feoufeoue3ufs@bs@bc-

ダメだ！早く手を伸ばすんだ
令呪使って体勢を立て直す！

ゴウ
ウ
ウ

ゴウ
ウ
ウ



fezqfezq7zq7zq--

せ、せんぱい！あぐっ
イツ痛い…ぐぐっはあ！

グッ

グッ

マシユ！早く手を伸ばすんだ！



ズレ

だ、大丈夫です先輩……
ちよっと大げさに痛がってしまっても
これ以上手は伸ばさせそうにありませんので
一人で逃げて助けを呼んで来ててください

……だ、ダメだ！

マシユの言うことでもそれは聞けない
この状況を作ったのは
マスターである僕の責任だ！
仲間は最後まで見捨てない！

ニョ

mzsqq@rmzshjw@e:.4g
kikikikikikeket-kiki-kiki-

う、うそ……そんなっ
あががああああああああああ
うぶうせ、ぜんぱあいいいいい!!

や、やめろーマシユから離れる化け物!
あぐっ!!いっ!!離せ離せマシユが!!

byujgmaeeki-c-o:i:c:
ンレフデキナイ!!

オオオオ

「、」いつ言葉を理解して!マシユを離せ!!

bezロイツカンジテル
オマエデハナクコレテ
クキキキキキキ!

ち、ちがつとおおおっ!!
んおおおおで、でてりゅ……

ああマシユ……すまない
僕が不甲斐ないばかりに……

バキバキバキバキ

ビク

ビク



せ、せん……ぱい……ちがつ……う……あっ

ッ
ッ
ッ

キモチヨクテキゼツシタ？ソウダロソウダヨネ？

すまないマシユ……すまないみんな
僕がもう少し
うまく立ち回っていれば……
ゆ、ゆるさない
お前たちを絶対にゆるさない！

ビクッ

6sbf294b#c4

bezfjrq—zteni@3.torimat5#4



んっ……イシユタル！主殿の姿が見えぬが知らないか？

パン

ぐっ！こんな時でもマスターの心配……み、見てないわよ
魔力のパスはしっかり生きてる
命の心配はないって事ね

では戦線から離脱してると……はあんっ！

パン

あいつの事だから助けを呼びに行ったんでしようね
この絶望的な状態をひっくり返す手があるのかしらね！

グ

主殿を信じて今は耐えるしか……んぐっ！

グ

グ

グ

グ

3k6sbfi:@qk.c

xzgriz:wehk=bc

d@73bezofqr:t@bueki jzw:kt.c

1j55じら少しは休ませえおぐっおおっああああッ!

ゴッゴッゴッ
ゴッゴッゴッ
ゴッゴッゴッ

ゴッゴッゴッ
ゴッゴッゴッ
ゴッゴッゴッ

ゴッゴッゴッ
ゴッゴッゴッ
ゴッゴッゴッ

主殿が来るまでたえっんおお、おなかがあがぐるじいああッ!



おほおおおおーうわあ……でえでとりぬ……

ビク

w@qw@qghxyw@q9

ビク
ニク
ニク

あぎやっーやあおなか……えぐられえあはあ……ひがあ！

ニク
ニク
ニク

ビク

bezod@942@'rimzwt5k4- MWモテカエル

ニク
ニク
ニク



ズッ
ズッ
ズッ

ハッ
ハッ
ハッ

あぐっせ、先輩は……
わたしが気絶してるう間に……
逃げてくれた？
大丈夫、先輩なら大丈夫んっあ！

あついたいいたいあああつあつ！
ぐうぐうぐうっ！

pyfL e c-pyfL e c-eue9c-eue9c-

グッ
グッ

グッ
グッ

グッ
グッ

ff
---egec---egekc---qkdeqkde---



ズシュ

w@.w@.fo/fo/-

あぐらッ！ぶほおあ、あつらい
おおっおおお！

gmaeegmaee@.9w@.9-

ひがあ……あつ……あつ……

ズ

ガク

ズ

ズ

ズ





スクイーズ

せ、せんぱあんたいい
ああおおおほおっツ.....

あああツ.....でてえ.....ああああッ.....

bkj6tdwbor cbor c-

bbw@b0dqqokd/uedezf[lebs@4jp.toz:wt5

クワァァァ...

ニヒト

あま...ま...

あま...ま...

あま...ま...

ジーン

ドドド

ドドド

ブル

ラフムに負けたマシュ達はその場で殺されはしなかった
犯しつくされ気絶した彼女たちを軽々と抱え
ラフム達が生まれた洞窟へと帰っていった…

ツギハオレノバン、タノシイナキモチイイナ！

はぐツ……ここに捕まってから
何時間……いや何日が経ったのか

ハヒヒ！オレシラナイ
シツテルノハハラマセルコトダケ！

ハハハハ……

ゴッ

ハハハ……

ハハハハ……

……っ！これだけ犯されていては

いつか本当にラフムの子を

孕むやもしれん……あ、主殿が来るまでは

どの様な事も耐える

例えラフムの子を孕んでも私はまだ戦える！

ゴッ

オマエモキモチイキモチイヨナ?

はあくっ！また。。。はあはあはあ
イイキモチダイイキモチダ！
テデルウウウ！

オマエモキモチイキモチイヨナ？

オマエモキモチイキモチイヨナ？



クワッ
クワッ
クワッ
クワッ
クワッ

ふざけるな！気持ちいいわけないだろ

オワツタカツギハジブンノバンド！

こんな所で終わってたまるものか！
一匹で多くラフムを殺すまでは
死んでなるものか！

もう……やめっ……ぐうっ！

オマエノアソコガバクケケケケケケ！

グッ
グッ
グッ

くっ締めるから少し休ませなさいよ……もう限界なの

クケケケケガバガバガバ！

ハッ
ハッ
ハッ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

ニッ
ニッ
ニッ





ヤスマスヤスマス！ガバハヤスマス！

よかつ○○○カハツウ！あつっ……

キモチイヨカッタウレシイウレスウ？

ドムッ

セッ

セッ

ッ

ッ

ッ

ッ

ッ

デタコレデオワリカナシイウレシイ？

こいつら言葉は発するけど
意思疎通があ……
……、こんなに出して孕む前に
早く来なさいよマスター！

ツギオデオデノバンタタノシイイイイイイ！



あぐうっーや、やめ……ああっ！

カンジテイル？カンジテルナ？
ナエドヨニフサワシクテキオウ

ハハハ

ハハハ

ゴゴゴ

ズン……

な、苗床……この身体が熱いのは
あやっあああっ！

ヨロヨロオンナ！ジヨジヨニオマエハヨワレナイナエドヨニナル

コンナニモモノホシソウニ…ダスゾ!

ゴッゴッ

ピュルル…

ダメ!これ以上膣内に出されたら
…やあああつああ!

ハヤクハラム!ハラム!

ピク

ピク

ピク



ハハハ！ヨカッタソゲンキナコハラメ

ドムッ

セムッ

い、イヤです！
絶対に貴方達の子供なんて孕みません！

ツノコトパイツマデイエルカ……タノシミダ！



オマエタチシブトイナ！レアモノハチガウナ

先輩が来るまでわたしは……
いえわたし達は絶対屈しない！
何をしても無駄です！

セイシンハキヨウヨデモ
カラダハジヨジヨニヘンカシテルガナ？

か、身体……やはり何かっ……くうっ…

ズ
ズ
ズ

カ
カ
カ

フ
フ
フ



カラダガアツイカ？キモチイイカ？

やはり……おつきからっ……はぐっあっっ

ビク

た……

ッル

ビク

ビク

ナニカ？ナエドコニスルタメニロイロナ

ビク

オマエハレアモノダガソウジヤナイモノハ
スゲニカラダガコワレル



オマエハホカトチガツテキキガワルイガ
チャクジツニカラダハカワツテイル!

なにを言っで……でえ……っ……

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア

ア
ア
ア



トツゼンコソナコトヲミテモー

ズル
ズル
ズル
ズル
ズル

ビュル
ビュル

ズル
ズル

ズル
ズル

ズル
ズル

あぐっ！な、なにをおしりこ……
いれっあぐぐうっ！

キレナイサケナイ！
ジキニドンナニハゲシクシテモ
コワレナクナル

ああっ！
いやああああああああああっ！

洞窟の最奥にはマッシュ達が連れて来られる前に
捕獲された少女がいた

おおっ！おながあ……やぶれえ……もうやめえあぐぐうっ！



たぶん……

ド
ド
ド

ニ
ニ
ニ

おっ

55555:5:5555-

ま、まだああ……おおおおおおおおっああああがあ！

使い終わった女を捨てる
と巨大なラフムは
洞窟の最奥からゆっくりと入口に向けて
進みだした

4-44444444444444444444-0-

なっ！まさか……
このような巨大なラフムも……いるのか……

44-4d4d4d4d4d4444444444-

流石にこれは身体が……
主殿すまぬ……もうダメかもしれない

ゴクゴク

ゴクゴク





おぎゅうっ!!がはあじめんじやう!!

444--4d44--4444444444444--

な、なにをお!!このままあじやおがああ!!

クハッ

カハッ

クハッ

ク

ク

ク

ク



「これひいじょう……はひらあ……おほおツ！」

4d4d4d4d4d4d --- 444444444444 ---

はひらあ

おほおツ

はひらあ

おほおツ

はひらあ

ガ
ド
ホ
!!

う、うお……あ……るじ……どあ……

ピン

ガク

ピン

んおおおっ！おほおおおおおおお！



巨大なラフムは奇声をあげながらズルズルと身体を引きずり移動した

EeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeEE--

ちよ、ちよっと……夢じゃないわよね？

まって待って！
冷静に考えてこんな大きなラフム
いるわけはないわ……
そうこれは夢、夢なのよ！

ムク

ムク

ムク

ムク



もしかしてその大きなものを私に挿入するき……
所詮これは夢よ、ラフムに犯され過ぎて悪夢をみて

EEEEe!e!eEEEEEEEEEEEEEEeq!

ハイ

ジャクンジャクン!

オオオオオオオオオオオオ

クゥクゥクゥ

早くさめないいいいいいいいい!!
いがあああああひいいいいい!!
ゆうがつめじやあああああひいいいいい!!

ブル
ドク
ン

ブル...

たぶん...

ま...うたあ...ももうだじやないでえ...ああ...





ま...まあ...あっ...おっ...おっ...おっ...

たあ...あああ...あっ...おっ...

ま...ま...ま...

おっ...おっ...

おっ...おっ...

巨大なラフムは先ほどとは違う奇声をあげながら入口に向かっていった



おやおちがあ...う...う...そうおおお...

たぶ

たぶ

たぶ

たぶ

33333333...

たぶ

たぶ

巨大なラフムは暴れながらその場を後にした

後ろはよく見えませんが……すごい存在感……

パンク

パンク

—————

ひい……な、なにを言ってるの？
よくわからないですけど……
ま、待ってください……

「……………」

「これ……いじょうじ……」われりゆう……やめえ……
せ、せんぱい……たす……けえ……

「ゴッ……」

「びび」

「ドッ……」

「びび」

「……………」





もっ……もっ……いやあ……

ズ
ビ
ュ
ッ

ズ
ビ
ュ
ッ

あっ……ああ……あっ……かあ……

ズ
ビ
ュ
ッ

ズ
ビ
ュ
ッ



それから数ヶ月後、洞窟の最奥で女達の呻き声が響いていた

巨大なラフムに犯された彼女達の心は
簡単に壊れてしまった

もう助からないと察してしまつた心は強固な彼女らでも脆かつた

苗床に適するように身体を弄られた彼女らは
心が壊れようともラフムの子供を産むために最適な状態に
保たれ唯一の救いの消滅され許されないのだ

The image depicts three anime-style women in a dark, cavernous setting. The woman in the center has dark hair and a crown-like headpiece, looking shocked with semen dripping down her face and chest. The woman on the left has long purple hair and a black headband, also looking shocked. The woman on the right has long black hair and a black choker, looking surprised. All three women are unclothed and have semen dripping from their breasts and chests. The background is filled with purple tentacles and other organic-looking structures.

触手がアソコから抜かれると止めどなくラファムの子種が
膣内から射精の様に噴き出した

触手が抜かれのを合図に
彼女らの口から呻きのような声が洞窟内に響く

今の彼女らの存在価値ラフムの出産が始まった

ラフムの子が生まれると度に彼女らは絶頂していた

感情がなくなつた彼女らは快樂だけは感じれるのだから
出産の時だけ雄たけびのような声を絞り出していた



出産は数時間にも及ぶ

その為、栄養補給は欠かせない
彼女らの目の前に食事用の触手が現れると
彼女らは舌をくねらせ
触手を誘導するように激しく動かした

出産以外で幸福を得られるのは
この蜜より甘味な食事だった
彼女らは必死にその液を啜った



数時間後、出産が終わると大量のラフムが現れ

種付けを開始した

孕むと出産を永遠と繰り返す

苗床となった者の末路

唯一巨大ラフムの姿を目視しなかったマッシュだけは辛うじて心を壊さずに保っていた

ドロ...

「みなさん。。。わたしだけでも先輩を信じて・・・」

折れそうになる心を奮い立たせもうじき始まる
出産の時間に唇をかみしめその時を待った



—g@eeeeeeeeeee—

はぐっ……きたっ
……はあはあ！んっ！

ズチュウ……

ズチュウ
ズチュウ

d@8……

んあっ！い、今おっはいを吸わないでえ
あん！はあんひい！



グ
ン

カ
ン

グ
イ

~~~~~

「あ  
あ  
あ」

これほど大きい姿……  
恐らくあの時  
一度だけ来た巨大なラフム！  
いましゅんんんんっ！

しゃべんんんはひおひこなないでえ！





ブシュー

ドムッ

ドムッ

ドムッ...

な、なひっつぶう！  
いやあ「リゅっ」きゅっ

ち、ちめっおおおおおおおしきゅっ！







ああ……もうわたしのからだ……おかしくなってる……

ズリ  
ズリ……

「めんなさい……  
せ、せんぱい……わたし……もう  
だめみたい……です……」

jdjdjdjdjdjd-8888888888-

jd8-jd8c-44444444-8pj-8pj

⋮  
えっ  
!?

**BADEND**













































































































































































































































